

全段連 第二次環境自主行動計画（温暖化対策）

2013 年度実績フォローアップ調査結果

2014 年 7 月 15 日

全国段ボール工業組合連合会

全国段ボール工業組合連合会は、環境自主行動計画に対する進捗状況を把握するため、本年 5 月に自主行動計画参加企業に対して 2013 年度実績の調査を実施しましたので、その結果を報告致します。

<計画>

- ・目標：2006 年度～2008 年度の 3 年間平均に対し、2013 年度～2016 年度の 4 年間平均で CO₂ 総排出量を 20.0%削減する。
- ・自主行動計画参加企業数：37 社
- ・全国段ボール生産量に対するカバー率：61.5%（2012 年度）

<実績>

		基準年度	計 画	実 績	参 考
		2006～2008 年度平均	2013～2016 年度平均 (基準年度比)	2013 年度 (基準年度比)	2012 年度 (基準年度比)
貼合生産量 (37 社)	百万 m ² /年	8,403	8,191 (97.5%)	8,549 (101.7%)	8,124 (96.7%)
CO ₂ 総排出量	t-CO ₂ /年	507,823	406,258 (80.0%)	432,135 (85.1%)	421,415 (83.0%)
CO ₂ 削減量※1	t-CO ₂ /年	—	101,565	75,688	86,408
CO ₂ 削減率	%	—	20.0%	14.9%	17.0
CO ₂ 原単位※2	kg-CO ₂ /千 m ²	60.43	49.60 (82.1%)	50.55 (83.7%)	51.87 (85.8)

一部過去の数値訂正により、基準年度、計画、実績の数値を修正している。

※1：基準年度に対する計画年度毎の削減量。

※2：CO₂ 総排出量を貼合生産量で割った値。

【注】基準年度以外の CO₂ 排出量算定における電力の炭素排出係数は 2010 年度の数値を用いた。

<2013 年度実績の調査結果について>

2013 年度の参加 37 社の貼合生産量は、前年度より 425 百万 m²（5.2%）増加し、CO₂ 総排出量は 10,720t（2.5%）増加したが、CO₂ 排出原単位では前年度より 1.32 kg-CO₂/千 m²（2.5%）減少した。これは燃料の重油からガスへの転換、ボイラー熱効率の向上、照明の LED 化、コンプレッサーのインバータ化及び生産性向上努力等によるものである。

基準年度との比較では CO₂ 総排出量は 75,688t 少なく、削減率は 14.9%、CO₂ 排出原単位は基準年度比 83.7%となった。

以上